

一般社団法人日本損害保険協会 九州・沖縄支部

大分県警へ高齢者事故防止啓発チラシ・反射材を5千部贈呈

～県内で多発する高齢者事故の防止に向けて協力を確認～

一般社団法人日本損害保険協会大分損保会(会長：中山 伸一 三井住友海上火災保険株式会社 大分支店長)では、12月11日(木)、大分県警に贈呈した「高齢者事故防止啓発チラシおよび反射材(ブラックほたるくん)」の贈呈式を実施しました。

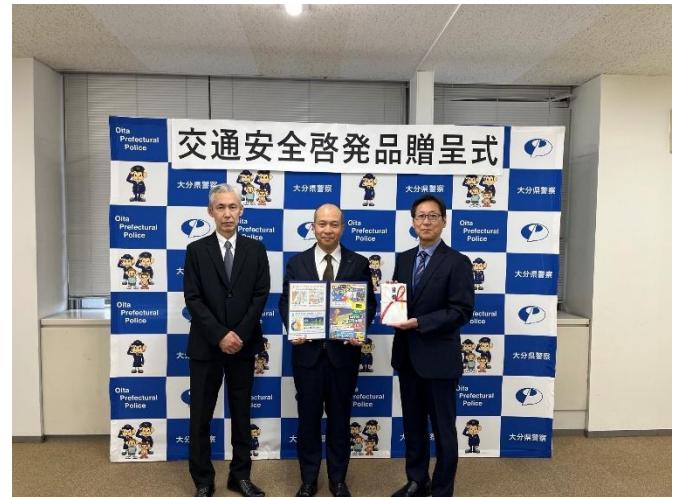
始めに中山 損保会会長から、「今回、贈呈した高齢者事故防止啓発チラシには、日常使いの靴やカバン等に簡単に貼っていただける反射材「ブラックほたるくん」が付いている。本日から開始される『おおいた冬の事故ゼロ運動』等を通じて、大分県警察本部の皆様からチラシで注意喚起のうえ、交通事故防止に役立てていただきたい。」と挨拶がありました。

チラシ等の贈呈を受けた大分県警察本部 後藤 和樹 交通部長からは「大分県では昨年度比で交通事故死亡数が大きく増加している。また、高齢者の交通事故死者も同様に増加しているため、贈呈いただいた反射材は事故防止に役立てていきたい。」との挨拶がありました。

大分損保会では、引き続き、県警等との協力関係を深めながら、交通事故防止活動に取り組んでいきます。



贈呈の様子



贈呈式記念写真